

学 校 名	小金井市立緑小学校	実施年月日	平成17年1月28日
指 導 者	松 田 剛 匡	授業コード	A - 8

学 年	5 年	教 科	算 数
単 元 名	円		
単 元 の 目 標	<p>円周率の意味が分かり、直径から円周を求めたり、円周から直径を求めたりすることができる。</p> <p>円を既習の図形に変形して面積を求め、円の面積を求める公式を導き出すことができる。また、その公式を使って円の面積を求めることができる。</p>		
単元の指導計画	<p>第一次 円の直径と円周(4)</p> <p>第二次 円の面積 (5)</p> <p>1時 方眼紙にかかれた円の面積の求め方を考える。</p> <p>2時 既習の図形に変形して、円の面積の求め方を考える。</p> <p>3時 円の面積を求める公式を導き出す。</p> <p>4時 公式を適用して、円の面積を求める。</p> <p>5時 半円の周りの長さや面積を求める。</p> <p>第三次 まとめ(1)</p>		
本時のねらい	円を既習の図形に変形して、円の面積の求め方を考える。		

#### 本時の学習活動の展開

導 入	<p>1. 円の面積を求めるために、前時に行った方眼紙を使った求め方を思い出し、本時は円を変形して既習の図形にして面積を求めることを確認する。</p> <p>2. どのように解決していくか話し合い、見通しをもつ。</p>
展 開	<p>3. 自力解決する。</p> <p>(1) 円を変形する。</p> <p>(a) 長方形・平行四辺形にする。</p> <p>(b) 三角形にする。</p> <p>(2) 教育コンテンツを用いて、円を変形していく例の動画を見て、自分の活動の参考にする。</p> <p>解決方法が分からない子どもは、それをヒントとして解決に役立てる。</p> <p>解決方法が分かっている子どもは、それを確かめとして役立てる。</p> <p>(3) 自分が変形した形の長さを調べ、その形から円の面積を求める。</p> <p>4. 調べたことや考えたことを発表し、話し合う。</p> <p>(1) 結果を発表する。</p> <p>(2) 発表したことを比べ、分かったことや考え方をまとめる。</p>
ま と め	<p>5. 分かったことをまとめる。</p> <p>円を切って、いろいろな図形に変えることができる。</p> <p>円も形を変えれば、面積を求められることが分かる。</p>

デジタルコンテンツの利用計画と利用主旨	<p>自力解決の時間の途中に、子どもたちの様子を見て使用する。このコンテンツは動画であり、子どもが円をほかの図形に変形しようとする際、円をどのように分割しどのように移動させたらいいか、分かりやすくとらえることができる。子どもがこれを見ることで、解決方法が分からない場合はヒントとして役立ち、解決方法が分かっている場合には確かめとして役立てることができる。</p> <p>使用コンテンツ <a href="http://devi123.hp.infoseek.co.jp/sano/menseki.htm">http://devi123.hp.infoseek.co.jp/sano/menseki.htm</a></p>
---------------------	--